

平成21年 3月 9日 日本原子力発電株式会社

東海第二発電所管理区域内における死亡事故の発生について

当社、東海第二発電所(沸騰水型軽水炉、定格電気出力110万キロワット)は、 定格熱出力一定運転中のところ、本日10時35分頃に管理区域内廃棄物処理棟使 用済樹脂貯蔵タンク室において、タンクの点検を行っていた作業員がタンク上部より床面に落下しました。

このため東海村消防署に救急車を要請し、被災者を病院へ搬送しましたが、その後死亡が確認されました。

お亡くなりになった方のご冥福を心からお祈り申し上げますとともに、ご遺族の 方々に対し心からお悔やみを申し上げます。

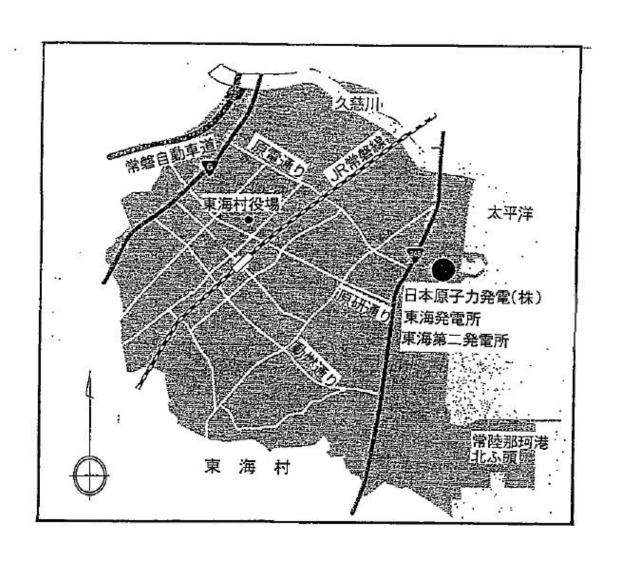
原因等については、現在調査中です。

添付資料

発電所位置図 廃棄物処理棟断面図 タンク上部概況写真

以上

日本原子力発電株 東海・東海第二発電所 位置図



廃棄物処理棟断面図

